

## 第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」開催案内

主 催 一般社団法人日本鉄鋼連盟

**開催目的** 一般社団法人日本鉄鋼連盟は健全なる鉄骨造建築の普及を目的とした諸活動を行っております。そのひとつとして平成7年度から毎年「建築構造用鋼材とその利用技術」講習会を開催してまいりましたが、平成26年度より受講料無料のセミナーとして再スタートいたしました。第4回となる今回は、全国7地区にて、建築構造用鋼材の利用技術、新工法等に関する以下のテーマについて、実務的・実践的に解説いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

- ・基調講演
- ・鉄骨造溶接部の性能評価、施工効率化に関する研究の紹介
- ・2017年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル改訂のポイント&25度狭開先ロボット溶接の適用
- ・建研・国総研における鉄骨造建築物に関する最近の研究

**受講対象** 官公庁、建築設計事務所、建設業、鉄骨加工業、大学・高専教員・学生、学術関連機関等、建築関係者

**受講料** 無料

**配付資料** 各講義におけるパワーポイント資料他

**申込方法** (1) インターネットによるお申し込み

- ・下記日本鉄鋼連盟ホームページへアクセスし、「開催地・開催日・会場・申込」をクリック、以降は画面の案内に従ってお申し込み下さい。

日本鉄鋼連盟ホーム>各種ご案内>催し物のご案内>「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」

<http://www.jisf.or.jp/info/event/kenchiku/index.html>

- ・お申し込みいただいた各受講者のメールアドレス宛、電子メールにて、受講証を送信しますので、ご確認下さい。
- ・受講証を印刷のうえ、当日会場に必ずご持参下さい。

(2) FAXによるお申し込み

- ・インターネットによるお申し込みが難しい場合、4ページの受講申込書に必要事項を記入の上、記載の送信先へFAXにてご送信下さい。
- ・お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。
- ・受講証を当日会場に必ずご持参下さい。

**申込締切り期日** 開催日の3日前。それ以降にお申し込みの場合は、確認のため電話にて2ページの「お問合せ先」宛ご連絡の上お申し込み下さい。ただし、締切り期日前でも定員に達した場合締切らせていただきます。

**後 援 (予定)** 国土交通省、国立研究開発法人建築研究所、一般財団法人日本建築センター、一般社団法人日本建築学会、公益社団法人日本建築士会連合会、一般社団法人日本建築士事務所協会連合会、公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築構造技術者協会、一般社団法人全国建設業協会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人鉄骨建設業協会、一般社団法人全国鉄構工業協会、一般社団法人日本鋼構造協会、一般社団法人日本溶接協会

[札幌会場] 北海道、一般社団法人北海道建築士会、一般社団法人北海道建築士事務所協会、一般社団法人北海道建設業協会、一般社団法人北海道機械工業会鉄骨部会

[仙台会場] 宮城県、東北鉄構工業連合会、一般社団法人宮城県建築士会、一般社団法人宮城県建築士事務所協会、一般社団法人宮城県建設業協会、宮城県鐵構工業協同組合

[東京会場] 東京都、一般社団法人東京建築士会、一般社団法人東京都建築士事務所協会、一般社団法人東京建設業協会、東京鉄構工業協同組合

[名古屋会場] 愛知県、公益社団法人愛知建築士会、公益社団法人愛知県建築士事務所協会、一般社団法人愛知県建設業協会、愛知県鉄構工業協同組合

[大阪会場] 大阪府、公益社法人大阪府建築士会、一般社法人大阪府建築士事務所協会、一般社法人大阪建設業協会、大阪府鉄構建設業協同組合

[広島会場] 広島県、公益社団法人広島県建築士会、一般社団法人広島県建築士事務所協会、一般社団法人広島県建設工業協会、協同組合広島県鉄構工業会

[福岡会場] 福岡県、公益社団法人福岡県建築士会、一般社団法人福岡県建築士事務所協会、一般社団法人福岡県建設業協会、工業組合福岡県鉄構工業会

- 注意事項**
- (1)会場には必ず受講証をご持参下さい。
  - (2)会場の都合上、定員に達し次第締切らせていただきます。  
なお、申込状況を受付窓口のホームページ(申込状況確認画面)に掲載いたしますのでご参照下さい。
  - (3)ご欠席者の中で、資料の入手をご希望される方は、下記お問合せ先へメールにてご連絡下されば、送料着払いにてお送りいたします。
  - (4)本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象セミナーとなる予定です。
  - (5)本セミナーは、建築士会CPD制度の認定プログラムとして承認されました(3単位)。
  - (6)本セミナーにお申し込み頂いた方の個人情報、受講申し込みと、別途ご同意を頂いた方への当連盟からの各種ご案内・アンケート実施以外の目的には使用いたしません。
  - (7)日本鉄鋼連盟では、株式会社 JTB コーポレートサービスに、本セミナーの運營業務を委託しております。個人情報の取扱については本セミナー以外の目的には使用しない旨、同社と覚書を交わしております。
  - (8)お車でのご来場については、会場により駐車スペースの制限もございます。公共の交通機関のご利用をお奨めしております。

**セミナー主催者・お問合せ先**

一般社団法人日本鉄鋼連盟

業務部 市場開発グループ 担当:白鳥、並木

電話:(03) 3669-4815、FAX:(03) 3669-0229、E-Mail:sijo-kaihatsu@jisf.or.jp

**講演要旨**

<p>基調講演 (50分)</p>	<p>日本鉄鋼連盟では、鉄骨造の健全なる発展と普及に資することを目的に、建築鋼構造を研究する大学・研究機関等の研究者で構成する建築鋼構造研究ネットワーク(幹事長:多田 元英 大阪大学工学研究科建築工學部門 教授)を組織しています。本講演では、開催地区毎に、同ネットワーク活動に参画されている方々に基調講演を行っていただきます。</p>
<p>鉄骨造溶接部の性能評価、施工効率化に関する研究の紹介 (35分)</p>	<p>日本鉄鋼連盟 建築委員会では、「鋼構造研究・教育助成事業」の一環として、大学や各研究機関と共に基準化・法制化、鋼構造の普及に向けた研究を推進しています。その一つとして、2015年度から5ヵ年計画で「鉄骨製作技術の競争力向上(施工効率化と安全性向上)」を目的とした研究を実施しています。本講演では、上記研究の中間報告として、1)サブマージアーク溶接による先組BH梁の脆性破断防止、2)SA440鋼エレクトロスラグ溶接部継手の必要性能、3)H-SA700を用いた鉄骨造への軟質継手適用、4)H-SA700 CFT部材への軟質継手適用の4テーマに関して、実験・評価結果を紹介いたします。</p>
<p>2017年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル改訂のポイント &amp; 25度狭開先口ボット溶接の適用 (45分)</p>	<p>現在の2008年版冷間成形角形鋼管設計・施工マニュアル発行以降、コラムの品質、設計・施工性の向上を目的に各種利用技術の研究、開発が推進されました。一方、(一社)日本建築学会の一部関連規基準の改訂や法令の改正もあり、これらを反映すべく冷間性角形鋼管設計・施工マニュアルが改訂されるので、その改訂のポイント等を紹介いたします。施工編についてはロボット溶接を中心に編集しており、その参考として、これまでの25度狭開先ロボット溶接の研究結果、および、適用方法について報告します。なお、本狭開先ロボット溶接方法は、多関節型と直角座標型(単関節型)の2種類あり、使用状況も含め紹介いたします。</p>
<p>建研・国総研における鉄骨造建築物に関する最近の研究 (45分)</p>	<p>本講演では、建築研究所及び国土技術政策総合研究所において実施している鉄骨造建築物に関する以下の研究について紹介いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 2014年の関東甲信地方の体育館の雪害とそれに対する建築基準整備促進事業における検討及び関連する建研の研究</li> <li>2) 国土交通省の総合技術開発プロジェクト「災害拠点建築物の機能継続技術の開発(H25~H28)」で実施した低抗力型建築物に作用する津波力に関する実験的研究</li> <li>3) 建研の指定課題「過大入力地震に対する鋼構造建築物の終局状態の評価手法と損傷検知に関する研究(H28~H30)」で実施している多数回繰り返し変形時における梁端部の限界性能に関する実験的研究</li> </ol>

### 第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」プログラム

		開催地区	大阪	札幌	広島	仙台	福岡	名古屋	東京
		開催日	平成29年10月24日(火)	平成29年10月31日(火)	平成29年11月9日(木)	平成29年11月14日(火)	平成29年12月1日(金)	平成29年12月7日(木)	平成29年12月14日(木)
		会場	大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール (10階)  大阪市北区中之島 4-3-53 TEL : (06) 6444-2100	札幌グランドホテル 紅葉(本館3階)  札幌市中央区北1西4 TEL : (011) 261-3311	メルバルク広島 平成(6階)  広島県広島市中区 基町6-36 TEL : (082) 222-9867	仙台国際ホテル 広瀬(4階)  宮城県仙台市青葉区 中央4-6-1 TEL : (022) 268-1111	アクロス福岡 大会議室(7階)  福岡市中央区 天神1-1-1 TEL : (092) 725-9113	愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 大会議室 902  名古屋市中村区名駅 4-4-38 TEL : (052) 571-6131	東京証券会館 ホール(8階)  東京都中央区日本橋茅 場町 1-5-8 TEL : (03)-3667-9210
		定員	144名	72名	96名	96名	120名	100名	200名
時間 割 ・ プ ロ グ ラ ム	13:30~13:40	開会挨拶							
	13:40~14:30	基調講演	神戸大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授  田中 剛	北海道大学大学院 建築都市空間デザイン 部門 教授  岡崎 太一郎	広島大学大学院 工学研究科 建築学専攻 教授  田川 浩	東北大学大学院 工学研究科 都市・建築学 教授  植松 康	北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 教授 津田 惠吾 准教授 城戸 将江	名古屋工業大学大学院 しくみ領域社会工学専攻 建築デザイン工学科 教授 井戸田 秀樹	東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 教授 山田 哲
	14:30~15:05	鉄骨造溶接部の性能 評価、施工効率化に 関する研究の紹介	建築委員会 副委員長 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 部長 一戸 康生	建築委員会 副委員長 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 部長 一戸 康生	建築委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 副部長 村上行夫	建築委員会 委員長 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室長 下川 弘海	建築委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室長 窪田 伸	建築委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 副部長 村上行夫	建築委員会 委員長 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室長 下川 弘海
	15:05~15:15	休憩							
	15:15~16:00	2017年版冷間成形角 形鋼管設計・施工マ ニュアル改訂のポ イント&25度狭開先 口ボット溶接の適 用	ホックストム委員会 幹事 (日鐵住金建材㈱) 建築技術部 商品技術室長 中川 治彦	ホックストム委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 安田 享平	ホックストム委員会 幹事 (日鐵住金建材㈱) 建築技術部 商品技術室長 中川 治彦	ホックストム委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室 主幹 鈴木 一弁	ホックストム委員会 幹事 (JFEスチール㈱) 建材開発部 建築技術室 ) 安田 享平	ホックストム委員会 幹事 (新日鐵住金㈱) 建材開発技術部 建築建材技術室 主幹 鈴木 一弁	ホックストム委員会委員長 (日鐵住金建材㈱) 顧問 園田 正雄
16:00~16:45	建研・国総研にお ける鉄骨造建築物に 関する最近の研究	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 上席研究員 長谷川 隆	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 研究員 三木 徳人	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 研究員 三木 徳人	国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グループ 主任研究員 岩田 善裕	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 研究員 沖 佑典	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 研究員 沖 佑典	国立研究開発法人 建築研究所 建築生産研究グループ 主任研究員 石原 直	

\*講師・講演内容は変更になる場合があります

FAX 送信先:03-3669-0229

一般社団法人日本鉄鋼連盟 市場開発グループ 小倉 行

## 第4回「建築構造用鋼材と利用技術セミナー」受講申込書 【FAXによるお申込用】

申込方法 : 本受講申込書に必要事項をご記入の上、上記番号宛FAXにてご送信下さい。

**※インターネットによりお申し込みされる場合は、この受講申込書は必要ありません。**

**※開催日の3日前以降にお申し込みの場合は、確認のため、電話にてご連絡の上お申し込み下さい。**

申込受付先: 一般社団法人 日本鉄鋼連盟 業務部 市場開発グループ 担当:白鳥、並木

・お問合せ先 電話:(03) 3669-4815

申込書(楷書でご記入願います。)

◎申込地区: 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡 (申込地区を○で囲んで下さい)

フリガナ:

貴社名/事業所名: \_\_\_\_\_ ご担当者: \_\_\_\_\_

住所: 〒 \_\_\_\_\_ 都道府県 \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_

メールアドレス(注1): \_\_\_\_\_

業態: 官公庁・設計事務所・建設業・鉄骨加工業・研究機関・大学/高専・鉄連建築委員会加盟社

その他( \_\_\_\_\_ ) (貴社の業態を一つだけ○で囲んで下さい)

受講者(ご担当者が受講される場合も下表にご記入願います):

フリガナ お名前	御所属・御役職 メールアドレス(注1), CPD番号(注2)
	所属・役職: メールアドレス: _____ CPD番号: _____

(注1) 当連盟からの各種ご案内やアンケートの実施を予定しておりますので、ご同意いただける場合メールアドレスをご記入願います。

(2) 建築士会CPD制度の認定プログラム履修履歴に登録ご希望の場合は、CPD番号をご記入下さい。

(3) お申し込みいただいた各受講者宛、受講証をFAX送信(メールアドレスを記入いただいた方には電子メール送信)しますので、ご確認下さい。